

香川県環境学習教材

さぬきっ子環境スタディ～香川の仕事編～ すがぐみ

①「木を活かした家づくり」株式会社菅組の取組み

動画の内容



これから建てる家の^{だいこくばしら}大黒柱を切り倒しているシーン
木を切った後は神様に感謝して塩と米と酒をお供えする
木を切る仕事をしているのは林業という業種
この取組みを行うのは香川県^{すがぐみ}三豊市にある株式会社菅組

○社長さんのインタビュー



菅組は元々^{みやだいく}宮大工から始まっているので木に近い距離で仕事をしてきました。
今でも^{そうぎよう}創業からの宮大工の木に対する想いを大切にしたいと思っています。



古い家具や木材を再利用

木のぬくもりを取り入れた学校づくりも行っている
古い建物を壊した時にできる^{きう}古い家具や木材を再利用する取組みも行っている

○大工さんの仕事風景



ドリルで穴をあける



サンダー^が掛けして^{みが}磨く



接続部を鑿(のみ)で^{けず}削る

菅組は^{ゆかたんぼう}地元の木をふんだんに取り入れた家を作っている
また環境を考えソーラーシステムを採用して太陽の熱を利用した快適な住まい作りを行っている
屋根の上で温めた空気をダクトで床下に送って^{ゆかたんぼう}床暖房に利用



実際の家に住んでいる人の感想
^{しんせん}「新鮮な空気を取り入れられていることを実感できる」
「夏はすずしく、冬は暖かい」
「たくさんの木が呼吸しているため空気がとても気持ちいい」